

(様式2(1))

事業所名: まんでん堂グループホームひょうご湊

作成日: R6年 3月 13日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8-7	権利擁護に関する制度の理解と活用	研修等を行い理解を深める。	外部の機関から講師を招き研修を行う。 研修計画に成年後見人制度についての研修を設ける。	6ヶ月
2	10-11	馴染みの人や場との関係継続の支援	コロナウイルスが収束後に、小学校登校時安全誘導やトライやるウィークの受け入れ、ボランティア様の来訪を再開する。 月に一度、日曜日に地域交流を含め地域の方を招いて「まんでん喫茶」を開催する。	まだ、感染状況等油断できない状態であるため、本社と相談の基、出来るだけ早く再開できるように検討する。 地域交流委員会で話し合い計画を立てる。 併設のデイサービスの休業日(日曜日)にスペースを借り、近隣の方にご参加いただく。 家族様等、施設全体の様子が分かるお便りを作成し定期的に配布するようにする。	6ヶ月
3	10-19	食事を楽しむことのできる支援	今不規則になっている、食レクおやつレクを定期的に行えるようにする。	感染状況を把握しながら、徐々に回数を増やしていくようにする。	6ヶ月
4	19-22	日常的な外出支援	外出する機会を増やしていく。	感染状況を把握しながら、徐々に回数を増やしていくようにする。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。